※令和４年度以降入学生用

学校番号	３０１３

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新編「言語文化」　（大修館書店）						
副教材等	改訂版「漢字検定７～２級対応　書きたくなるアシスト常用漢字」　（数研出版） 修訂三版増補「テスト式国語常識の総演習」　（京都書房）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・言語文化の時間では、「読む能力」「書く能力」を高めていきます。２年生で実施されるインターンシップや総合的な探究の時間を見据え、社会に出て行く上で必要となる国語の基礎的な力（語彙力・読解力など）をしっかりと身につけていきましょう。
・家庭学習における課題は、定期的に提出してもらいます。期限を守って提出できるよう計画的に取り組みましょう。また、定期考査の範囲にも含まれます。丁寧な学習を心がけましょう。
・忘れ物をしない、あいさつや返事をしっかりとする、授業ノートをきちんと書くなど、普段の授業を大切にしましょう。このような社会人としての基礎を養うことは「人づくり・ものづくり・夢づくり」という学校目標にも掲げられています。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語を正しく理解し、正しく伝わるように表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざします。

（１）社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
（２）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力をさらに伸ばすと同時に、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを深めることができるようにする。
（３）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	日本語の表記の特色について、筆者の主張をとらえる。 ［教材］ 漢字と仮名の使い分け	a：我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容について、叙述をもとに的確にとらえている。 c：、日本語の表記の特色や独自性について興味をもち、自分の語彙を増やそうとしている。	定期考査 ノート	定期考査 ノート	ノート
	音読して古文の読みに慣れ、文章の特色を理解する。 ［教材］ 古文冒頭選	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容について、叙述をもとに的確にとらえている。 c：暗唱の練習をとおして、古文の読みに慣れようとしている。	暗唱テスト	暗唱テスト 音読カード	音読カード
二学期	和歌に表れた心情を読み取り、本文の中で和歌が果たしている役割を考える。 ［教材］ 伊勢物語「筒井筒」	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容について、叙述をもとに的確にとらえている。 c：『伊勢物語』に興味を持ち、和歌に表れた心情を読み取ろうとしている。	定期考査 ノート	定期考査 ノート	ノート
	作品の状況設定を的確にとらえ、叙述から人物の心情や象徴性を読み取る。 ［教材］ 夢十夜	我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 b[書]：自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料の良さや味わいを吟味して、表現したいことを明確にしている。 c：作品の表現に興味を持ち、注目しながら自分の文章に生かそうとしている。	ノート	ノート ワークシート	ノート ワークシート
	時代背景や歴史的事実をふまえながら文章を読み、内容の解釈を深める。 ［教材］ コルベ神父	a：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容について、叙述をもとに的確にとらえている。 c：時代背景や歴史的事実に興味を持ち、筆者の考えを読み取ろうとしている。	定期考査 ノート	定期考査 ノート	ノート
	「借虎威」「完璧」という言葉の意味について考えを深める。 この話で語られている教訓の意義を理解する。 ［教材］ 借虎威・完璧	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。 c：漢文に興味を持ち、身のまわりの故事成語にも興味・関心を深めようとしている。	定期考査 ノート	定期考査 ノート	ノート
三学期	音読して漢文訓読の口調に習熟する。 ［教材］ 論語	a：時間の経過や地域の文化的特徴などによる文字や言葉とのつながりについて理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容について、叙述をもとに的確にとらえている。 c：暗唱の練習をとおして、漢文の読みに慣れようとしている。	暗唱テスト	暗唱テスト 音読カード	音読カード

※令和４年度以降入学生用

三学期	日本文化の特徴について、筆者の主張をとらえる。 身のまわりの例を探しながら、日本文化の特色について理解を深める。 ［教材］ 足し算の文化	a:我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 b[書]:自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の構成や展開、文体や語句などの表現のしかたを工夫している c:日本文化の特色について理解を深めようとしている。	ノート	ノート ワークシート	ノート ワークシート
	デザインを通して、日本文化の特色について自分の考えを深める。 ［教材］ ほどほどのデザイン	a:我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増やし、それらの文化的背景について理解を深めている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、内容について、叙述をもとに的確にとらえている。 c:デザインを通して日本文化の特色をとらえ直し、自分の考えを深めようとしている。	定期考査 ノート	定期考査	ノート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　(　　)時間

・書くこと　…　(　１０　)時間

・読むこと　…　(　６０　)時間